

市民と野党の共闘で自公政治を終わらせ

政権交代で 希望ある社会を

西之原 修斗

にしのはら シュート

27歳

日本共産党 衆院東京11区(板橋)
青年・学生室長



安倍・菅政治を支えてきた自民・公明がトップの顔を変えても、新しい政治は出てきません。「コロナで仕事がなくなってしまった」「政府の対応は遅すぎ」など、困っている方々の実態を聞いてきました。命と暮らしを自民・公明の人災から守るために、政権交代が必要です。いまこそ一緒に、市民と野党の共闘で野党連合政権をつくりましょう。私は板橋のみなさんの声を国会に届ける代表として全力で頑張る決意です。

「いまこそ変えるとき」

コロナから

いのち・暮らしを守る対策を直ちに

政治の「人災」をただします。
「原則自宅療養」は「放置」と同じ。撤回を!

- 症状に応じて**必要な医療**をすべての患者が受けられるように
臨時の医療施設を大規模に増設。医師・看護師を確保。医療機関への減収補填を。
- 安全・迅速な**ワクチン接種**と、**大規模検査を一体に**
感染の鎖を断ち切るために、いつでも、誰でも、何回でも、無料でPCRなど大規模検査を。
とくに学校、保育園、学童クラブなどで。
- 自粛とセットで**十分な補償**を
持続化給付金、家賃支援給付金の第2弾を。生活困窮者に給付金を。

なにより、いのち。ぶれずに、つらぬく

#比例は日本共産党

西之原修斗 ^{27歳} は

世界中でたたかっている 若い世代の1人として 国政に挑みます。

大 学1年の時に日本共産党に入党したきっかけは、被爆体験を聞いたことでした。

被 爆後の景色、被爆したことで受けた差別——語られた一つひとつが胸に響き、涙が止まらなくなりました。私は、核兵器禁止条約に参加する日本、安保法制などの違憲立法を廃止する野党連合政権めざしてがんばります。

い ま世界中で、就職難や気候危機などに対し、若い世代がたたかっています。

コ ロナ危機で多くの国民が困難に追い込まれている今、自民党、公明党が進めてきた分断を持ち込む自己責任の政治ではなく、人々が支えあう格差と貧困のない、希望ある社会を実現するために、私は国政に挑戦します。

西之原 修斗(にしのはら シュート) プロフィール

- 1994年4月16日生まれ(27歳) ●家族は両親と姉
- 私立駿河台大学卒業 ●2013年日本共産党に入党
- 2014年~2015年首都圏学生9条の会・ピースナイト9実行委員会事務局長
- 民青東京都委員会常任委員 ●趣味はスポーツ観戦、音楽鑑賞



力を合わせて
頑張ります
都議会議員
とくとめ道信



手をつなぎ 実現しましょう

気候危機打開

石炭火力を計画的に廃止し、再生エネルギーの普及で、温室効果ガスを2030年までに50%~60%削減します。原発は再稼働をやめて、原発ゼロを実現します。

ジェンダー平等

選択的夫婦別姓制度の実現。同性婚を認める法改正。性暴力の根絶。政治分野のジェンダー平等を推進します。

ケアに手厚い社会

自民・公明が強行した高齢者医療費の2倍化、病床削減計画をストップ。保健所の増設・拡充。公立病院やICU(集中治療室)の強化など、安心の医療体制をつくります。介護保険料・利用料を引き下げ、必要な介護が安心して受けられるようにします。認可保育園を拡充します。小・中学校の少人数学級を前進させます。医療・介護・障害者福祉・保育など「ケア」労働の待遇を改善します。

「正社員が当たり前」

不安定な非正規労働をなくし、8時間働けばふつうに暮らせる、正社員が当たり前の社会をつくります。

「大学の学費を半額に」

コロナ過でバイトがなくなり、困窮している学生の悲鳴を聞いてきました。学びを保障する社会へ。大学の学費を半額にします。

消費税を5%に。
富裕層・大企業に
応分の負担を!

日本共産党

衆議院選挙の投票方法
【制度解説】



比例代表は「**政党名**」で
(候補者名で書くと無効になります)



小選挙区は「**候補者名**」で投票します